



# 第三次鬼北町 長期総合計画

概要版（資料編）

お

きほくにのこるまち



令和8(2026)年3月

## ① 計画策定の趣旨

本町は、平成 28（2016）年 3 月に策定した「第二次鬼北町長期総合計画」において、「自然豊かな 心豊かな 暮らし豊かなまち きほく」を町の目指す将来像に掲げ、総合的なまちづくりを推進してきました。また、人口減少時代の到来に伴い、地方創生の一層の充実・強化に向け、「第 2 期鬼北町人口ビジョン・総合戦略」を策定し、一体的にまちづくりに取り組んできました。

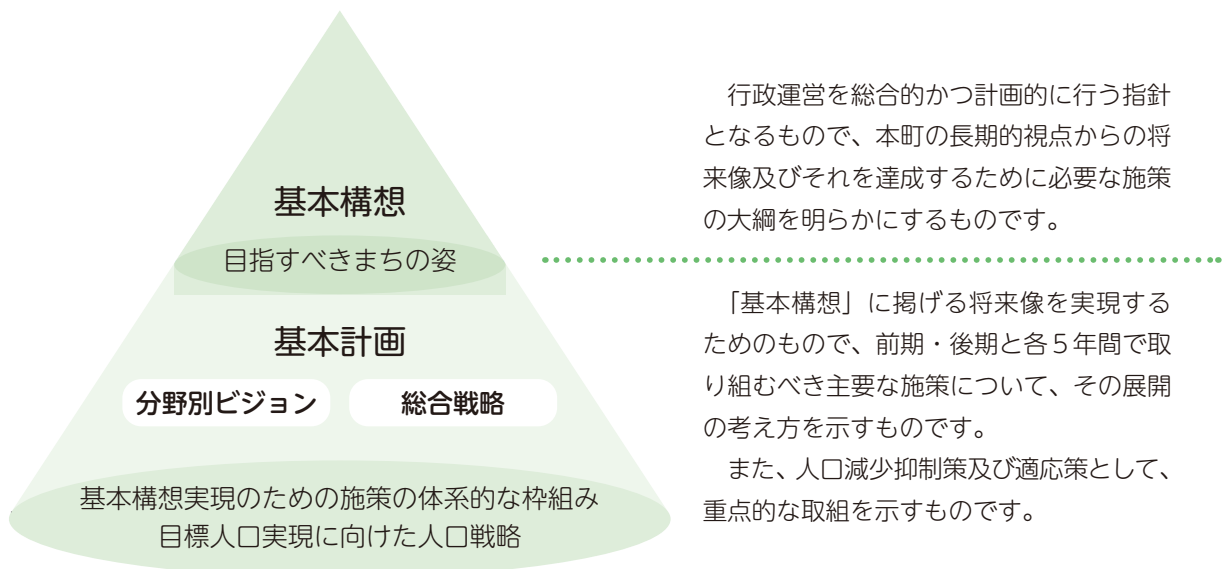
この計画期間の終了に伴い、人口減少に歯止めがかからない現状の中、大切な地域資源を有効に活用しつつ、町の大切なコミュニティを維持し、住民の幸福度を高めていける持続可能な自立した町を目指すため、新たに「第三次鬼北町長期総合計画」を策定し、住民と共に創り上げていく、次世代へ確実につなげていくことができるまちづくりを推進していきます。

## ② 計画の位置付け・構成と計画期間

### ① 位置づけ

本計画は、町の最上位計画として位置付けられ、まちづくりの方針を示すとともに、町のあらゆる個別計画の方向性を定めた計画となっています。総合戦略は、人口減少抑制策や人口減少適応策を取りまとめた人口政策の計画となっています。本計画はこの 2 計画を一体的に策定した計画です。

本計画は「基本構想」及び「基本計画」で構成されます。また、「総合戦略」は町の人口戦略プロジェクトとして位置付けていきます。



## ②計画期間

計画期間については、基本構想を令和 8（2026）年から令和 17（2035）年までの 10 年間とし、基本計画は前期と後期それぞれ 5 年間、前期から後期への移行の際に見直しを実施します。

また第 3 期総合戦略は、5 年計画とします。

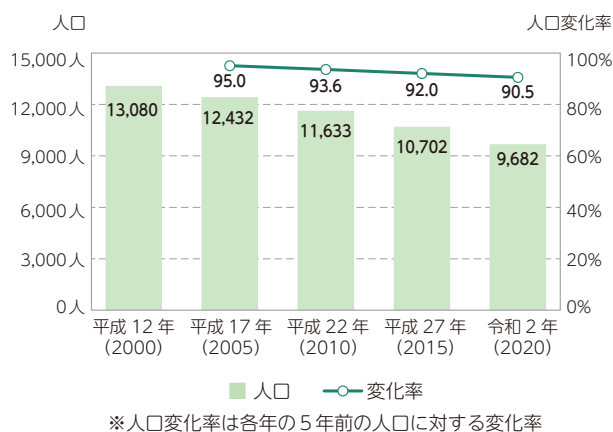
平成 28 年度 2016	～	令和 2 年度 2020	令和 3 年度 2021	～	令和 7 年度 2025	令和 8 年度 2026	令和 9 年度 2027	令和 10 年度 2028	令和 11 年度 2029	令和 12 年度 2030	令和 13 年度 2031	～	令和 17 年度 2035
鬼北町第二次長期総合計画					鬼北町第 3 次長期総合計画								
前期基本計画			後期基本計画		前期基本計画						後期基本計画		
個別策定			一体的に策定										
第 1 期総合戦略 (H27～H31) 1 年延長			第 2 期総合戦略		第 3 期総合戦略						第 4 期総合戦略 (仮称)		

## ③町の現状

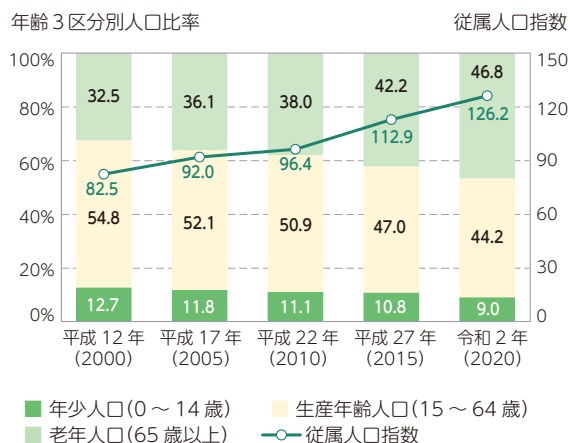
### ①人口推移

- 総人口は平成 12（2000）年以降一貫して減少しており、令和 2（2020）年では 9,682 人となっています。
- 年少人口・生産年齢人口が占める割合が減少しているのに対し、老年人口比率（高齢化率）は上昇を続けており、少子高齢化の進行がみられます。

人口と人口変化率の推移



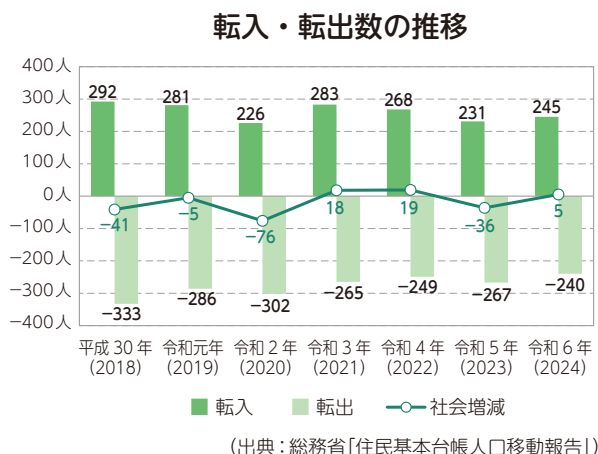
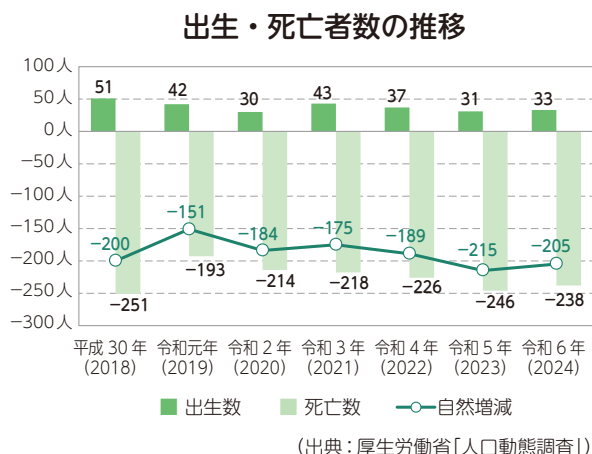
年齢 3 区分別人口比率と従属人口指数の推移



(出典：総務省「国勢調査」)

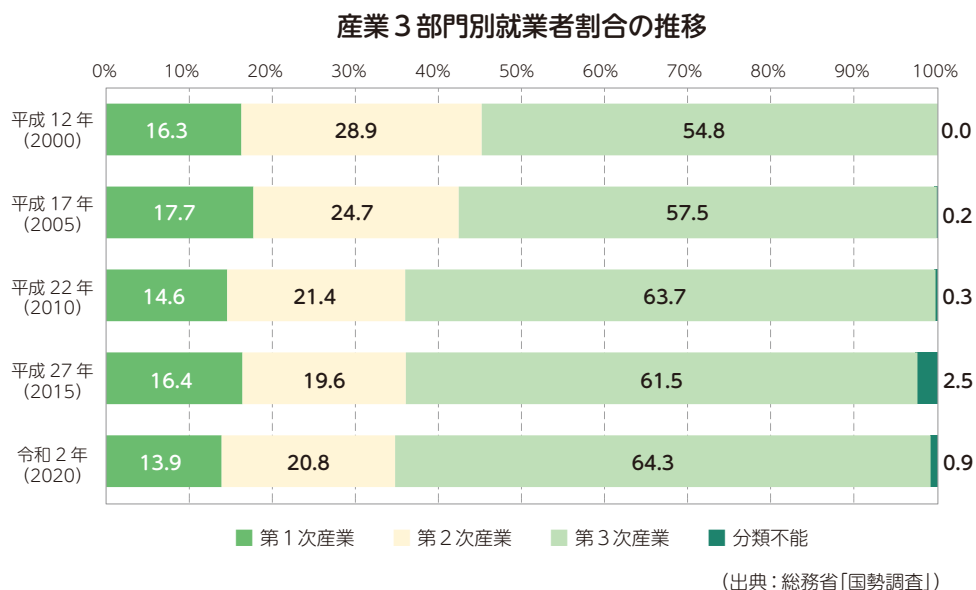
## ②人口動態

- 出生数は平成30（2018）年の47人から減少傾向で推移しており、令和5（2023）年は31人となっています。死亡数は令和元（2019）年に減少したものの、その後は増加傾向にあり令和5（2023）年は248人となっています。死亡数が出生数を上回る自然減の状態が継続しています。
- 社会増減数は平成30（2018）年以降をみると、増減を繰り返しながら推移しています。令和3（2021）年、令和4（2022）年と転入超過となり、令和5（2023）年に-36人の転出超過となりましたが、令和6（2024）年には再び5人の転入超過となっています。



## ③産業・就業者の状況

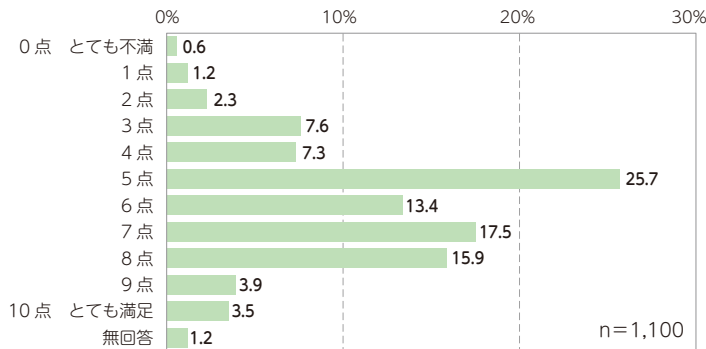
- 就業者総数は平成12（2000）年以降減少傾向で推移しており、令和2（2020）年では4,457人と平成12（2000）年と比較して、1,718人（27.8%）減少しています。
- 就業者割合を平成12（2000）年と令和2（2020）年で比較すると、第1次産業で2.4ポイント、第2次産業は8.1ポイント減少している一方、第3次産業は9.5ポイント増加しています。



## ④ アンケート調査

### ① 住民アンケート

#### 【地域の暮らしの満足度】

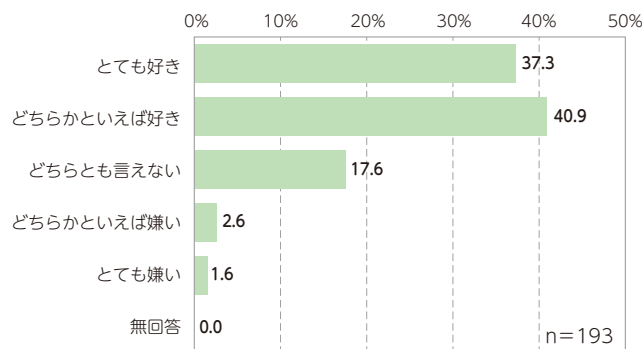


		平均点
全体		5.97
年齢3区分	18~39歳	5.95
	40~59歳	5.70
	60歳以上	6.08

地域の暮らしの満足度は年齢で差があり、40～59歳で最も低くなっています。

### ② 高校生アンケート

#### 【住まいの地域が好きか】



		『好き』	『嫌い』
全体		78.2	4.1
学年	1年生	71.9	6.3
	2年生	79.0	3.2
	3年生	83.6	3.0
居住状況	鬼北町内（実家）	84.1	1.4
	鬼北町内（下宿等）	62.5	12.5
	鬼北町外	76.9	4.6

“鬼北町内（実家）”住まいで『好き』は84.1%で、居住状況の中で最も高くなっています。

### ③ 中学生ヒアリング調査

#### なっしてほしい10年後の町

優しい / 明るい / 楽しい / 笑顔	32件	有名	8件
自然が豊か	24件	子ども・若者がいる	8件
人が多い	23件	イベント・まつりがある	7件
豊か / 栄えた / にぎやか / 活気がある	21件	今のまま	7件
過ごしやすい・住みやすい	17件	都会	5件
きれい・美しい	13件	その他	19件
たくさんの店がある	12件		
安全・安心・平和	9件		
行きたい・住みたいと思われる	8件		

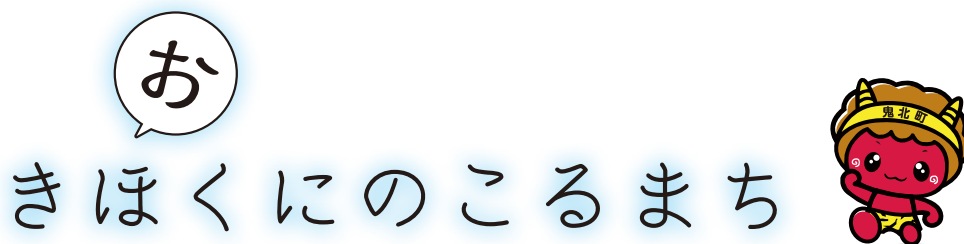


## 2

# 基本構想

### ① 将来像

本町が目指す将来像を次のように設定し、将来像の実現に向けて、積極的な施策の展開を図ります。



この地で大切に受け継がれてきた「鬼北愛」。それは、単なる郷土への思いではなく、風土や歴史、人とのつながりの中で自然と育まれてきた豊かさです。現在この町に暮らす住民もまた、その鬼北愛を心に抱きながら、次世代へと確かにつなげていこうと、日々、豊かな心と共に暮らしを営んでいます。これからも、子どもから高齢者まで、全ての人が心豊かに、互いに支え合いながら暮らし続けていけるまちづくりを進めていきます。

#### \ きほくにのこるまち /

全国 1,741 自治体の中で唯一「鬼」の文字がつく町名を持つ鬼北町。町の個性や特色を自らの誇りとして受け止め、この地に生まれ育った誰もが、「鬼北に残りたい」「鬼北で家族とともに暮らし続けたい」と願い、それがかなえられる未来を目指します。

また、鬼北町が誇る豊かな自然は、単なる景観ではなく、私たちの暮らしと心を潤すかけがえのない財産です。この自然と共に生き、守り、次世代へと引き継いでいきます。

#### \ きおくにのこるまち /

この地を一度離れた人々や、観光などで訪れた人々にとっても、鬼北町が心に残る、また戻ってきたくなるような場所でありたい。祭りの賑わいや人々の笑顔、心を打つ風景の一つひとつが、記憶に深く刻まれるようなまちをつくっていきます。

町に暮らす一人ひとりが自らの個性を発揮し、この個性が集まって町全体を色彩豊かに照らす光となり、魅了する。それこそが、私たちが目指す“生き続ける鬼北”の姿です。将来像実現に向けて、輝きを絶やさないまちづくりを推進します。

指標	基準値	目標値
住民の幸福度(平均点)	6.53点(R6)	6.95点
県外移住者数(目標値は2025年以降の平均人数)	48人	50人

## ② 将来人口

国立社会保障・人口問題研究所（以下「社人研」という）の令和 5（2023）年の推計では、令和 12（2030）年は 7,861 人、令和 22（2040）年に 6,270 人、令和 32（2050）年に 4,787 人と 5,000 人を下回ることが見込まれています。

については、将来像の実現を目指すとともに、次の条件で推計した人口を目標人口として設定し、各分野の施策及び重点戦略（人口戦略）に位置付けられている第三次総合戦略を推進していくものとします。

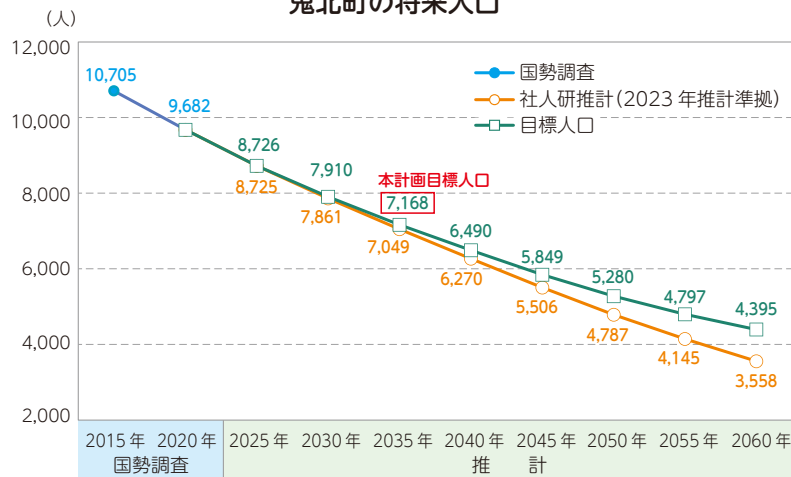
### 【目標人口達成の条件】

令和 22（2040）年までに合計特殊出生率 2.07 及び社会移動均衡

### 【令和 17（2035）年目標人口】

7,200 人

鬼北町の将来人口



※目標人口は、社人研推計をベースに、条件を踏まえコーホート要因法により推計

### 【年齢 3 区分ごとの目標人口】

人口	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年	2055年	2060年
総数	9,682	8,726	7,910	7,168	6,490	5,849	5,280	4,797	4,395
0~14歳	874	718	577	523	546	568	577	556	543
15~64歳	4,280	3,744	3,288	2,982	2,559	2,246	2,054	1,943	1,893
65歳以上	4,528	4,264	4,045	3,663	3,385	3,035	2,649	2,298	1,959

人口	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年	2055年	2060年
総数	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
0~14歳	9.0%	8.2%	7.3%	7.3%	8.4%	9.7%	10.9%	11.6%	12.4%
15~64歳	44.2%	42.9%	41.6%	41.6%	39.4%	38.4%	38.9%	40.5%	43.1%
65歳以上	46.8%	48.9%	51.1%	51.1%	52.2%	51.9%	50.2%	47.9%	44.6%

### ③ 基本計画

基本計画の施策体系は、次のとおりです。

#### 基本目標① 自然と生きる、ひとが集まるまち

豊かな自然資源を未来へつなぐため、資源循環と自然エネルギー活用を推進し、地域を活性化することで、人々の交流と定住を促し、誰もが心地よく集える魅力的なまちづくりを目指します。

##### 基本施策① 資源循環型社会の推進

目指す姿 資源循環型社会を創り、次世代につなぐまち

##### 基本施策② 環境保全の推進

目指す姿 美しい自然と寄り添い、快適な生活環境が確保されているまち

##### 基本施策③ グリーンツーリズムの推進

目指す姿 都市住民との交流を通じて、農村の魅力発信と地域活性化が図られているまち

##### 基本施策④ 再生可能エネルギーの利用推進

目指す姿 豊かな森林・自然と再生可能エネルギーが調和した持続可能なまち

##### 基本施策⑤ 移住・定住の促進

目指す姿 地域資源として空き家の活用を図り、安心・安全で魅力的なまち

#### 基本目標② 子どもが育ち、未来が育つまち

次世代を担う子どもたちの成長を支え、学校教育と生涯学習を充実させます。また、伝統文化を継承し郷土への誇りを育みつつ、誰もが互いを尊重し、個性を発揮できるまちの実現を目指します。

##### 基本施策① 子育て支援の充実

目指す姿 豊かな自然と人のつながりの中で、子どもたちが笑顔で成長し、全ての家庭が安心して暮らせるまち

##### 基本施策② 学校教育の充実

目指す姿 子どもを皆で育み、学びと地域の力で未来を拓く誇りと優しさあふれる豊かなまち

##### 基本施策③ 生涯学習の推進

目指す姿 誰もが主体的に生涯にわたり取り組むことのできる活動や学習の場を提供できるまち

##### 基本施策④ 伝統文化の継承と普及啓発

目指す姿 地域の歴史や文化芸術に親しみ生きがいを育む、心豊かな魅力あふれるまち

##### 基本施策⑤ 人権尊重のまちづくりの推進

目指す姿 人権意識を高め、誰もが互いを尊重し安心して暮らせる共生のまち

## 基本目標③ ずっと元気に暮らすまち

地域医療・保健の質を高め、高齢者や障がい者の自立と社会参加を支援します。地域全体で支え合う仕組みを強化することで、全ての住民が健やかで安心して生活できる環境を創造します。

### 基本施策① 保健医療体制の充実

目指す姿 結婚・出産・子育てがしやすく、人と人が支え合う地域があたたかいまち

### 基本施策② 高齢者福祉の充実

目指す姿 地域全体で見守り・支え合う仕組みを築き、全ての人が生きがいをもち、安心してずっと元気に暮らせるまち

### 基本施策③ 障がい者支援の充実

目指す姿 障がいの有無にかかわらず、個性が尊重されるまち

### 基本施策④ 地域福祉の推進

目指す姿 つながりと支え合い 笑顔あふれるまち

## 基本目標④ 働く力が地域の力に変わるまち

地域産業の振興と多様な雇用機会の創出を推進することで、誰もが意欲的に働ける環境を整え、その力が地域全体の持続的な活力へと転換する、活気あるまちを目指します。

### 基本施策① 農業の振興

目指す姿 担い手の確保・育成を柱に農地の保全・集積を進め、効率的で安定した農業経営体制が構築できているまち

### 基本施策② 林業の振興

目指す姿 森林の適正な整備・保全から、木材の加工・流通・利用まで持続可能な林業経営の確立

### 基本施策③ 商工業の振興

目指す姿 地域資源をいかし、人を呼び、人を育てる商工業の実現

### 基本施策④ 観光業の振興

目指す姿 「鬼の棲むまち」として自然・文化・食を融合させ、訪れる人と住む人がともに誇れる観光拠点を目指す

### 基本施策⑤ 雇用の創出

目指す姿 持続可能な地域経済を支える多様な雇用の創出

## 基本目標⑤ 安心で快適な居心地よいまち

災害に強く安全な地域を目指し、生活基盤の計画的な整備・維持と交通・住環境の充実を総合的に進め、誰もが安心して快適に暮らせる、持続可能なふるさとを築きます。

### 基本施策① 防災・減災の強化

目指す姿 防災力の強化に取り組む、誰もが安全・快適に暮らせるまち

### 基本施策② 都市計画の推進

目指す姿 近永駅周辺や商店街の活性化、交通環境の整備を図り、安心・安全で人が集い、賑わいのあるまち

### 基本施策③ 公共交通の充実

目指す姿 住民の生活と移動を支援し、持続可能な公共交通の実現を目指す

### 基本施策④ 交通安全・防犯対策の推進

目指す姿 住民一人ひとりの交通安全・防犯の意識を向上させ、事故や犯罪が起きない安全安心のまち

### 基本施策⑤ 住宅・公園環境の充実

目指す姿 良質な住宅整備と身近な公園の充実で、安心と交流が広がる住み続けたいまち

### 基本施策⑥ 上下水道の整備と維持管理

目指す姿 不便さや不快さを意識せずに生活できるよう整備や維持管理を実施するまち

## 基本目標⑥ 住民とともにつくる、共創のまち

住民の多様な活動を促進し、誰もが能力を発揮できる場を創出します。また、情報通信技術の活用と広域的な協力により、効率的で透明性の高い自治体運営を進め、ともに豊かな地域を創造します。

### 基本施策① 地域活動の活性化

目指す姿 みんなで協力し、みんなで創る、一体感のある魅力的なまち

### 基本施策② 女性活躍の推進

目指す姿 性別や固定観念にとらわれず互いを尊重し、誰もがより平等に参画できる地域社会の実現

### 基本施策③ DXの推進と普及啓発

目指す姿 暮らし・産業・行政のあらゆる分野でのデジタル技術利活用のまち

### 基本施策④ 行財政運営の健全化

目指す姿 公共施設把握でサービス維持・向上、統廃合と長寿命化で財政負担軽減の実現

### 基本施策⑤ 広域連携の推進

目指す姿 地域の強みをいかした広域的で最適な行政サービスの提供

## ④ 総合戦略

### 第2期鬼北町総合戦略

- 基本目標①** 豊かな地域資源を活かした基幹産業の再生  
—安心して働けるまち
- 基本目標②** つながり大切に、鬼北町へ新たなひとの流れをつくる  
—訪れたいまち、住みたいまち
- 基本目標③** みんなの力で、結婚・出産・子育ての希望をかなえる  
—子どもにやさしいまち
- 基本目標④** ともに支え合い、安心して暮らすことができる持続可能な地域をつくる  
—豊かで暮らしやすいまち

「地方創生に関する総合戦略」を踏まえ  
現場で中心的に地方創生を担う主体として  
地域の特性をいかした取組を推進

### 鬼北町第3期総合戦略

次の施策体系をもとに、人口減少抑制策や人口減少適応策を推進します。

基本目標	数値目標	
	指標	目標値(R12(2030))
<b>基本目標①</b> 選ばれる鬼北	二酸化炭素排出削減量	47.9千t-CO <sub>2</sub> /年
	県外移住者数 (目標値はR7(2025)年以降の平均人数)	50人
	鬼北町に住み続けたいと思う割合	87%以上
<b>基本目標②</b> 価値を生み出す鬼北	鬼北町に愛着を感じる住民の割合	78.7%以上
	地域ブランド産品売上高	現状比120%
	未利用資源(未利用地・空き店舗・公共施設等)の利用件数	2件/年
<b>基本目標③</b> 持続可能な鬼北	住民の幸福度(平均点)	6.95点
	「災害時も安心できる」住民の割合	70%以上

令和8年3月発行

編集・発行/愛媛県鬼北町(企画振興課)

〒798-1395 愛媛県北宇和郡鬼北町大字近永800番地1 TEL0895-45-1111(代) <http://www.town.kihoku.ehime.jp>